



シルバー人材センターの 発展・活性化に貢献

7/21

全国シルバー人材センター事業協会会長表彰

国東市シルバー人材センターの瀬田和夫理事長（国東町鶴川）が市役所を訪れ、全国シルバー人材センター事業協会会長表彰の受賞を三河市長に報告しました。瀬田理事長は10年超にわたり国東市シルバー人材センターの役員を務め、同センターの発展・活性化に貢献したことが評価されました。

障がい者の生活が 理解できた

7/15

志成学園・子どものための福祉講座

志成学園7年の30名が参加して「子どものための福祉講座」が行われました。特別養護老人ホーム「むさし苑」の職員の指導のもと、生徒たちは障がい者や高齢者の日常生活を体験。前田晃寿^{あきとし}さんは「障がい者の生活が理解できたので、自分から進んで手助けしたいです」と感想を述べました。



最後まで楽しく活動 皆さんの支えに感謝

7/8

人権擁護委員の田本さんに法務大臣感謝状

2期6年（平成28年7月～令和4年6月）にわたる人権擁護委員としての活動が評価され、田本ひとみさん（国見町向田）に法務大臣感謝状が贈られました。田本さんは「人権擁護委員として最後まで楽しく活動することができました。皆さんの支えに感謝しています」と受賞の喜びを述べました。

地域住民と外国人 技能実習生が交流

7/3

武蔵町手野下地域・環境保全活動

手野下環境保全組合と武蔵町内に住む外国人技能実習生が共同で、ジャンボタニシ駆除や芝の定植などの環境保全活動をして交流を深めました。同組合代表の佐木雅幸さん（前列左端）は「研修生側から参加したいと話があり、交流できてうれしく思います。国東の自然を知ってほしいです」と話していました。



保護者の平原雄大さんと親子で来庁

児玉芽生選手のように 見なりたい

7/26

国東小5年の平原さんが女子100M全国大会へ

国東市小学生陸上教室に通う^{ひらばるみく}平原美空さんが、6月の大分県小学生陸上競技交流大会（小学5年女子100メートル）で14秒26のタイムで優勝し、8月の全国大会への出場が決定しました。平原さんは三河市長に「全国では決勝進出を目指し、将来は臼杵市の児玉芽生選手のように見なりたいです」と決意表明しました。

柔道部、ウエイトリフティング部、 陸上競技部が全国へ

7/21

国東高校・全国大会出場報告

国東高校3年の柔道部、ウエイトリフティング部、陸上競技部の生徒らが市役所を訪れ、8月の全国大会への出場を三河市長と河野教育長に報告しました。出場者9名は次の通りです（敬称略）。柔道部：若月蒼空、富沢晴紀。ウエイトリフティング部：阿部菜摘、竹本健二、津野誠也、秦雄大^{ゆうた}、滝口大智、山口人生^{とき}。陸上競技部：清原琢磨。



左から垣野わらさん、古森彩夏^{あやか}さん、武井そらさん、吉岡優陽^{ゆうり}さん

的確な判断で 高齢者を救う

7/15

国見中の生徒に国東警察署から感謝状

国見中学校3年の生徒4名が通学中に言動が不審な高齢者男性を発見し、学校関係者に連絡して保護しました。この行動が行方不明者の早期発見につながったとして、国東警察署から感謝状が贈られました。小島幹夫署長は「皆さんの的確な判断で高齢者を救うことができました」と4名を称えました。

大分空港利用客に 七島イお守りを配布

7/10

市商工会女性部・七島イの日おもてなし事業

国東市商工会女性部のメンバー8名が「くにさき七島イの日（7月10日）」に合わせて、手作りの七島イお守り200個を大分空港の利用客に配布しました。西田文代部長（前列中央）は「七島イを広く知ってもらうため、10年ほど続けています。多くの方が受け取ってくれてうれしいです」と喜んでいました。

